

■資料紹介「差上申口書証文一札之事」■

福井藩領の今市村で、44人の小前（小高持・無高の小作農）が大高持（地主）に作徳米（小作農が地主に納める米）の引き下げを求めるとい事件がありました。

右の写真はその際に提出された口書（弁明書）に添えられた連判状の写しです。44人が署名して押印した連判状の原本は、預かっていた小前によって、すでに焼き捨てられていました。複数人が放射状に書き連ねていく署名形式で、上から見た傘になぞらえて「傘連判」と呼ばれています。一揆など、中心人物が処罰の対象になる非常手段での訴えに多く用いられました。参加者の平等性を表すとともに、中心人物の隠匿性を高めるための知恵です。

1月27日まで、文書館閲覧室にて展示しています。



▲片岡五郎兵衛家文書(当館寄託) A0027-00260

■講座案内■

◎『古事記』を読む 第5回
ヤマトタケルの物語

日時：1月23日（土）13:30～15:00
講師：カレル・フィアラ

（文書館副館長・福井県立大学名誉教授）

会場：文書館研修室 定員：40名（要申込）

『新版古事記 現代語訳付き』中村啓信訳注（角川ソフィア文庫）を用意して、受講してください。

*福井ライフ・アカデミー連携講座です。

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。

電話(0776)33-8890 FAX(0776)33-8891

E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

■ちょっと昔の1月風景■



▲神明神社初詣
昭和56年 70649



▲越廼村水仙

昭和43年 63340

■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

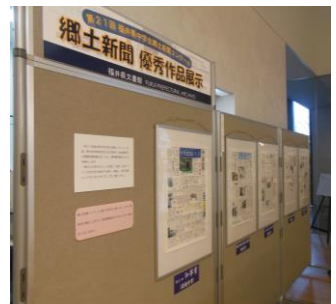
■フレンドリーバスをご利用ください■

■郷土新聞優秀作品展示■

期間：12月18日（金）
～1月20日（水）

会場：文書館閲覧室

中学生が今年の夏休みに、郷土の地理や歴史をテーマに調査してまとめた郷土新聞の優秀作品を展示しています。



■複製シートをご利用ください■

文書館では明治から大正期のすごろくや、絵図・地図など約80点をポスター大に複製化し、学校や公民館などを中心に貸出しや出前講座を行っています。詳細はお問い合わせください。

学校で使える資料

複製シートの一覧は、
文書館HPトップ→学校で使える資料
をクリック



■1月の開館日カレンダー■

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

は休館日です

■今月の展示■

文書館が収蔵している資料は、身近な本にも掲載され、テレビなどでも放映されています。また、資料だけでなく、来年度の中学校用教科書には、文書館そのものが、調べ学習の一例として登場します。上記教科書に掲載されたことにちなんで、過去の掲載・放映例を集め、教育や研究、創作など、さまざまな場での収蔵資料と文書館の利用例を紹介します。

展示期間は、12月25日（金）から1月27日（水）までです。

こんなところにも載っているのか。文書館は神出鬼没じゃな。



福井県文書館月替展示

載 文書館資料 出張編 出 出張編 出 出張編 出 出張編

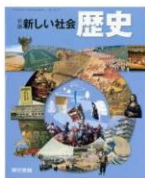
本にテレビに出張！出張！

博物館や美術館に比べると、少々敷居が高い文書館。でも、文書館にある資料は、あちこちいそがしく出張しています。

なにも専門的な歴史の本だけではありません。児童書に詩文集に演劇公演プログラムとジャンルを問わず、分冊百科や雑誌といった身近な本にも載っています。テレビで流れていることもあるので、もしかすると、実は目にしていたのが文書館資料だったなんていうこともあるかも知れません。



来年は教科書に出張！



中学校の歴史教科書の一つ『新しい社会 歴史』（東京書籍）。この教科書では、時代ごとに「歴史探検隊」による調べ学習の実践例が紹介されています。

その中世の「探検隊」でとり上げられているのが、ここ福井県の「一乗谷」です。

調べるテーマが決まれば、いざ調査。調査先は、一乗谷朝倉氏遺跡資料館、福井県立図書館、そして文書館です。

